学校図書館だより

平成２２年9月１７日

今年はいつもより長く夏の季節が続くような毎日でした。今週になってようやく秋らしい風を感じるようになりました。見上げると、空がぐんと高く澄みわたっています。

来週はいよいよ運動会ですね。外での活動も多くなってきます。さわやかな風を体いっぱいに吸い込んで、秋の訪れを感じてみてください。

にぎわっています！
畳コーナーに「豆」テーブルが入りました

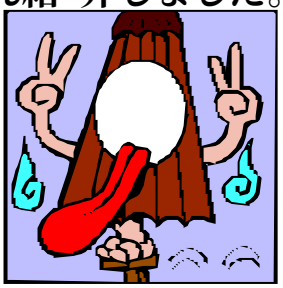
二学期から図書館の畳コーナーにとってもかわいいテーブルが置かれました。「ハートみたいな形！」「お豆に似てる」と早くも人気者になっています。

休み時間には、一年生が集まってきて、テーブルを囲んでなにやら楽しそう・・・なんてことも。くつろぎのコーナーがまたステキになりました。

図書館の中が　妖怪ワールドに！

現実にはいないと考えられているが、もしかしたらいるかもしれないと想像された、異様な姿の生き物や物体を「妖怪」といいます。妖怪はふつうの生き物にはない能力があり、恐ろしい姿に変身したり(化ける)、人間の心をだます(化かす)ので、「お化け」とか、「化け物」とも呼ばれました。(妖怪研究家　多田克己)

恐ろしいだけでなくて、ちょっと愉快で不思議な妖怪が、図書館にやってきました。「ゲゲゲの鬼太郎」の作者、水木しげるさんの想像した妖怪もたくさん紹介しました。「おばけの出てくる本」も集めてみると図書館にはいっぱいあって、驚いています。(そういえば「おばけの本」や「恐い本」はみなさんの人気本ですね)



おばけって人間の暮らしの中にこっそりと一緒に住み着いているのかもしれませんね。